

# 駒澤大学4-1 国士舘大学

43% <ボール支配率> 57%

<第5節終了時点順位表>

チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1 駒澤大学	4	1	0	21	7	+14	12
2 筑波大学	3	1	1	12	7	+5	10
3 国士舘大学	2	1	2	11	9	+2	8
4 東京学芸大学	2	2	1	10	11	-1	7
5 慶応義塾大学	2	2	1	5	8	-3	7
6 順天堂大学	1	2	2	6	7	-1	5
7 亜細亜大学	0	2	3	7	17	-10	3
8 青山学院大学	0	3	2	3	9	-6	2

SOUL OF KOMAZAWA  
**FORZA 駒澤** Vol.26  
 2002. 5. 17  
 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1  
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒人スポーツ」サッカー班  
 Eメール forzakomazawa@hotmail.com  
 TEL・FAX 03(3418)9556 発行人 熊崎雅之  
**W杯まであと14日!**

神がかり的なセーブを連発した牧野。その存在感はとも1年生とは思えない。彼の好守にチームは救われた



初ゴールを決め巻(右)から祝福を受ける赤嶺。「うれしい。次はスタメンで出たい」と意欲を見せた(岩田陽一撮影)



おまえ、神様かよ!



↑今季初出場の田中。秋田監督は「持ち味を出していた」と高評価

# ヤングパワー炸裂!

## 1年生の大活躍で頂上決戦制す

3連勝で迎えた2位国士舘大との頂上対決。「辛い試合になるのは予想してたけど、負ける気はしなかった」とは中田。この中田をはじめ、昨年の主力である深井や巻などは昨年4度対戦して3勝1分けと、相性の良さは感じていた。だがこの日駒大に勝利を呼び込んだのは、その昨年を知らない1年生の活躍だった。

「国士舘のパス回しにリズムをつかめなかった」(松田)という前半。チャンスは多くなかったが、前半終了間際にゴール前に入れられたフリーキックを深井が粘り、おとしを好調の巻が決め先制点を奪うことに成功した。



国士舘・富田と競り合う鈴木。久島のドリブルへの対応、191cmと長身の富田との競り合いと怖い試合だったが、試合後は充実の表情を見せた

後半に入り巻がヘッドで2点目を叩き込むと、国士舘は全体的にまなまがかりに。しかし「追いつこうと簡単に前へ前へと来てくれたので対処しやすかった」(松田)という。しかし次節は主将・松田が出場スは落ち着いた対応を見せる。それでも63分に国士舘大・久島の個人技から最後は国士舘大・渡辺に決められ、サッカーでは一番嫌な1点差という状況に。

5月12日 14:30 千葉県総合運動場陸上競技場  
**駒大 4(1-0) 1 国士舘**  
 (1位.12,+14) (3位.8,+2)

【駒】44分:巻誠一郎6(アシスト=深井正樹3)  
 【駒】54分:巻誠一郎7(橋本早十2)  
 【国】63分:渡辺誠  
 【駒】77分:赤嶺真吾1(深井正樹4)  
 【駒】79分:赤嶺真吾2(中田洋介2)

KOMAZAWA	KOKUSHIKAN
GK◎牧野利昭(1)	GK◎吉岡広介(2)
DF◎桑原靖(1)	DF◎大谷哲也(4)
DF◎松田大輔(4)	DF◎富山卓也(4)
DF◎鈴木祐輔(2)	DF◎竹内彬(1)
DF◎小林亮(2)	DF◎富士祐樹(3)
MF◎田中成信(3)	MF◎田阪祐治(4)
MF◎橋本早十(3)	MF◎清水康也(2)
(80分)◎山本陽慈(4)	MF◎久島寿樹(4)
MF◎中田洋介(3)	MF◎渡辺誠(4)
MF◎増富真也(4)	FW◎富田誠也(4)
(68分)◎赤嶺真吾(1)	FW◎山崎雅人(3)
FW◎深井正樹(4)	(72分)◎白尾秀人(4)
FW◎巻誠一郎(4)	S U B
S U B	GK◎深野光宏(2)
GK◎太洋一(2)	DF◎佐藤純平(4)
DF◎河合雄介(4)	MF◎片岡洋介(2)
DF◎角屋博文(4)	MF◎藤沼清登(3)
MF◎佐々木滋(2)	MF◎蒲原達也(1)
FW◎関光博(2)	FW◎坂本祐輔(3)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	大澤英雄

警告(C)/退場(S)  
 【駒】24分:田中成信(C)、49分:松田大輔(C) ←次節出場停止、83分:桑原靖(C)  
 <シュート>18:16<枠内シュート>7:5  
 <決定機>7:7<GK>12:12<CK>3:6  
 <PK>0:0<直接FK>20:37<間接FK>2:3  
 <OS>2:3<主審>河合英治<観衆>約600人

※上記データは全て左側の数字が駒澤、枠内シュート、決定機は本誌記者による記録です

応援に来ていた、去年卒業のOB  
**津村典明** 選手(佐川急便東京 SC)  
 「攻撃に関しては今日の試合に限って言えば問題なし。ディフェンスは横からボールを入られた時に中のマークが外れていることが多いのが気になった。もっとしっかり人にマークをつけるように!あと1年の牧野君はすごいね。大絶賛!優勝は十分狙えると思います。俺たちの時も巻が今年みたいにと点とてってくればね。嘘です(笑)。俺は今年はずっとでも多く試合に出るようがんばります!」

### <チャレンジリーグ>

4月24日に第4回大学対抗チャレンジリーグ・慶応義塾大学戦が行われ、4-0で快勝した。  
 【駒大得点者】46分:赤尾(アシスト=兼田)、55分:井上(大関)、69分:兼田(亀田)、70分:大関(金井)  
 【駒大メンバー】GK 太洋一(45分:新沼泉)DF 栗原健次、川端章夫、守守宏樹、井上純一 MF 関口朋行(45分:大澤陽介)、大関利明、並木史記(45分:兼田崇路)、岩本哲也(52分:亀田雄人)FW 金井一哉、鎌田浩史(45分:赤尾直和)